

1 月度定例会並びに新年互礼会 コロナ対策について

定例会

- ・ メンバー全員、大阪府コロナ追跡システムへの登録とCOCO Aの登録を行う。
- ・ 定例会会場出入り口に消毒液を設置し、入場の際には、手指の消毒を徹底する。
- ・ 定例会の受付の際に、非接触型の体温計にて、体温を測定する。
- ・ 37.5℃以上の発熱、倦怠感、呼吸困難等の体調に異常のあるメンバーは出席をできないものとし、会場まで来ていた場合には、他のメンバーとの接触を控えて直ちに帰宅する。
- ・ 全員マスクを着用。理事メンバー、司会、歴代には、マウスシールドを支給するので、登壇時には、マウスシールドを着用する。
- ・ 演台、司会台の前に、アクリル板を設置する。
- ・ 座席は1椅子分の距離を空けて配置する。
- ・ プレジデンシャルリース贈呈

例年どおり、5人の歴代理事長に前に出てきていただくが、理事長にリースをかけるのは2人だけとし、木谷歴代が理事長の右側、泉本直前が理事長の左側からリースを持って、首にかける。残る3人は、少し間隔を空けて後方でその様子を見守る。

- ・ 感謝状贈呈、出席優良者表彰、入会承認式

読み上げの際には、理事長と直前理事長、受賞者は向かい合うこととするが、4mの距離を確保する（フットスタンプを設置する。参考資料添付済み。印刷してラミネート加工する。）。贈呈は手渡し

とするが、発語や握手はしない（握手禁止の貼り紙を掲示する。参考資料添付済み。）。

※準備物は備品リスト参照